

認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」 AXIOLE for Azure 製品化計画

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、LDAP ベースのネットワーク認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」（アクシオレ）の Microsoft 社クラウド環境 Azure（以降 Azure）への対応計画をアナウンスします。

1. 概要

ネットスプリング社製認証アプライアンスサーバ AXIOLE は、基本機能として LDAP サーバや RADIUS サーバのユーザ認証機能の他、Microsoft 社 Active Directory との連携機能を標準実装し、Shibboleth IdP や G Suite（Google Apps）との外部連携機能を追加のオプション機能として提供してきました。2006 年末の出荷以来、コンパクトな機能およびハードウェアアプライアンスでオールインワンの統合認証製品として導入・運用の容易性および安定性等から大学・高専等の高等教育研究機関はもとより中堅規模以上の民間企業においても導入が進んできています。また、仮想環境で稼働する”AXIOLE-i” 仮想化アプライアンス版の出荷も増加しています。

近年の Microsoft 社のクラウド対応製品 Office365 の伸張に伴い、サーバ環境も含めてクラウド環境に移行したい旨の要望が増加し、特に Microsoft 社 Azure 環境への移行要望が相次いでいます。これまでの要望に対して AXIOLE においても各種クラウド対応版の開発を進めてまいりましたが、今回、「AXIOLE for Azure」の製品化計画をアナウンスするものです。

2. 製品化計画（AXIOLE for Azure）

1. Microsoft 社 Azure 環境に最適化
 - ① AXIOLE エントリーモデル相当パッケージ（DS2 v2 インスタンス環境推奨）
 - ② AXIOLE 標準モデル相当パッケージ（DS3 v2 インスタンス環境推奨）
2. AXIOLE のコア機能は、アプライアンス版や仮想版と同様に実装&更新予定
 - ① 開発中の AXIOLE の各機能アップも同時期に Azure 版においても提供予定
3. AXIOLE IdP 専用モデル for Azure も同時提供予定

なお、AXIOLE for Azure 版は、既存のハードウェアアプライアンス版および仮想版 AXIOLE-i とは製品体系が変更される予定です。また、型番を含めて価格体系も変更を予定しています。

3. 出荷予定

AXIOLE for Azure 版の出荷時期は、2017 年末を計画しています。現在開発中の次期バージョンの AXIOLE ハードウェアアプライアンス版や AXIOLE-i 仮想化アプライアンス版と同時期のリリースを計画しています。

4. その他

名称、出荷時期、料金体系、提供条件等の詳細な情報は、本製品の正式な発表時に提供予定です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本アナウンスメントは、既存のお客様の移行の計画や準備、また、導入予定のお客様に対して事前に計画立案する際の参考のためにアナウンスするものです。本アナウンスで記述された内容その他は、将来予告なく変更される可能性があります。本内容については正式な発表時に詳細をお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング <http://www.axiole.jp/>

TEL：03-5440-7337 E-mail：market@netspring.co.jp